南島原の宝物を世界の宝物に

春の特別企画展開催
「ヴァチカンと有馬」

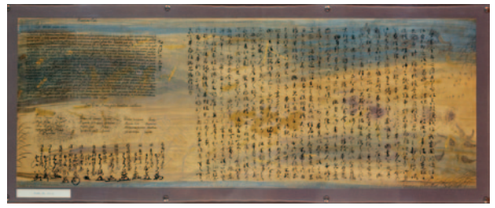
今年夏の世界遺産登録を目指す「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産「原城跡」は、潜伏キリシタンが自分たち自身で信仰を続けていくきっかけとなった歴史的な場所です。

市では世界遺産登録に向けて、多くの市民の皆さんに関心を持っていただくため、有馬キリシタン遺産記念館で春の特別企画展を開催します。また熊本県天草市との交流連携事業として、12の構成資産の一つ「天草の﨑津集落」の紹介パネルなどを展示します。この機会に是非ご来館ください。

特別企画展

遣欧使節訪問記念メダル

天正遣欧使節の親書


有馬地域から送られた奉答書

とき 2月16日(金)～3月21日(水)
●開館時間／午前９時～午後６時
※休館日：毎週木曜日

ところ 有馬キリシタン遺産記念館
南有馬町乙1395番地

※企画展も入館料が必要です。
問世界遺産推進室　☎７３－６７０６
有馬キリシタン遺産記念館　☎８５－３２１７

主な展示史料
●バチカン教皇庁図書館所蔵
・奉答書（複製）
・天正遣欧使節訪問記念メダル（複製）
・天正遣欧使節の親書（複製）
・口之津連判状（複製・カラー版）
●南蛮文化館所蔵
・島原の乱図巻（複製）
・小堀遠州筆・天草乱書状（複製）
●熊本県天草市交流連携事業
・「天草の﨑津集落」の紹介

CONTENTS

特集①
「南島原の宝物を世界の宝物に」2～3
特集② 平成遣欧少年使節
イタリア派遣事業 4～7
確定申告 8～11
まちの話題 12～14
南島原から世界遺産を 15
南島原にゅーす 16～21
イベント告知 22～23
くらしの情報 24～26
島原半島世界ジオパーク 27
非常勤職員募集 28～29
南島原市図書館だより 30
南島原の考古学 31
保健事業のご案内 32～33
市民カレンダー 34

入場無料 ～かつて時代を変えた戦いがあった～

島原・天草一揆380周年 記念講演会

寛永14年（1637年）に起こった島原・天草一揆は、草創記の徳川幕府の体制を揺るがす一大事件となりました。

島原・天草一揆が終結した1638年（寛永15年）から、今年で380年が経ちます。

今回、島原・天草一揆の鎮圧のために上使として幕府から派遣された板倉氏のご子孫をお迎えし、島原・天草一揆の時代の幕府政治や島原・天草一揆が後の徳川の治世に与えた影響などを探り、これからの長崎・島原地方の歴史文化による地域活性化を考えます。

とき 2月17日(土) 午前10時30分～

ところ 口之津公民館 2階 講堂

●講師…福島藩板倉家20代当主
（一財）地域創造理事長　板倉 敏和 氏

■主　　催：南島原市・南島原市世界遺産市民協働会議
問世界遺産推進室　☎７３－６７０６

■入 館 料：大人300円／高校生200円／小・中学生150円
（身体障害者手帳等の所持者・団体割引があります）
■開館時間：午前９時～午後６時
■休 館 日：毎週木曜日、12月29日～１月３日
■住　　所：南有馬町乙１３９５番地
問有馬キリシタン遺産記念館　☎８５－３２１７
■HP：http://www.city.minamishimabara.lg.jp/sekaiisan/
有馬キリシタン遺産記念館

■見所
●展示室１…キリシタン文化の繁栄と日野江城跡
12分間のガイダンス映像シアターやキリスト教の伝来と繁栄を詳しく解説した年表、「金箔瓦」（複製）、「有馬晴信木像」（複製）などを展示しています。
●展示室２…島原・天草一揆と原城跡
年表展示やシーン模型で「有馬晴信の死から原城陥落まで」と「キリシタンの潜伏から復活、教会群の建立」の流れを示し、発掘調査で出土した人骨のレプリカや十字架などの遺物を展示しています。